**世界トップレベル研究拠点プログラム**

**平成30年度公募　一次審査**

**拠点長のビジョン・拠点の概要の作成について**

**拠点長のビジョン：拠点長のビジョンをA4 2ページ以内で作成すること。英語での作成可。**

**(その他は、様式自由、資料2)。**

**拠点構想の概要：以下の 1) ～ 7) のすべての事項について、図等を適宜使用し、わかりやすく作成すること。各事項の概要は、それぞれA4 タテで、上部に事項名を記載すること(その他は、様式自由、資料3)。**

**１）拠点形成の全体像（1ページ以内）**

・WPI拠点としてのミッションステートメント、拠点のアイデンティティー及び本プログラムにより達成すべき目標を、明確かつ簡潔に示すこと。

**２）研究内容の概要（2ページ以内）**

* 研究対象として取り組む重要性（当該分野における国内外の動向、科学的及び社会的意義）ならびに研究達成目標について記載すること。
* 研究体制（拠点を構成する研究者、サテライト等）について記載すること。なお、主任研究者は添付資料１「主任研究者リスト」に記載すること。
* 研究資金等の確保に関する方策について記載すること。
* 拠点構想に関連が深い英文の論文（レビュー論文も可、10件以内）とそのリストを、PDF形式で添付資料２として提出すること。

**３）融合研究の概要（1ページ以内）**

* 融合研究の必要性と重要性について記載すること。
* 分野融合研究を進めるにあたっての戦略について記載すること。

**４）国際的研究環境の概要（1ページ以内）**

* 国際的研究拠点の構築に向けた取組について記載すること。

**５）拠点運営・システム改革の概要（1ページ以内）**

* 拠点における意思決定機構、研究支援部門について記載すること。
* 世界トップレベル研究拠点としてふさわしい研究室、居室等の施設・設備環境について記載すること。
* 自立化に向けた既存組織の再編と一体的な拠点構築について記載すること。

**６）充当計画（1ページ以内）**

* 本プログラムによる補助金、ホスト機関からの経費（運営費交付金等）、外部資金という財源別に、平成30年度以降10年間の拠点の自立化に向けた予算の充当計画を記載すること。また、それぞれについて、自立化を見据えた人件費に充てる額を内数として示すこと。

**７）ホスト機関からのコミットメントの概要（1ページ以内）**

* 当該拠点が真に「世界トップレベル研究拠点」となり、支援終了後に自立化するよう、ホスト機関が、助成期間中から機関を挙げて行う全面的な支援の内容について記載すること。

・既存のWPI拠点を有するホスト機関が申請する場合は、資料４に、既存のWPI拠点を有するホスト機関の将来計画について記載すること。